

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業	四万十町	9,267,000	9,267,000	総事業費 10,545,610

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		四万十町
交付金事業実施場所		四万十町下津井
交付金事業の概要		<p>小型動力ポンプ付積載車 1台</p> <p>四万十町では、平成29年3月に第2次四万十町総合振興計画を策定し、この中で「安全で快適な暮らしのできるまち」を政策目標の一つに掲げ、さらに施策目標として「安全・安心の確保」を掲げています。そして、この計画に基づく具体的な事業として町内各集落をはじめ、町全体として「災害に強いまち」を目指した消防設備の充実を位置づけています。</p> <p>登録から23年を経過し、老朽化した小型動力ポンプ付積載車を更新（1台）します。</p>
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>第2次四万十町総合振興計画（平成29年度～平成38年度）</p> <p>基本方針3 日本が誇る四万十川流域の環境づくり</p> <p>政策目標8 安全で快適な暮らしができるまち</p> <p>施策目標（19）安全・安心の確保</p> <p>○消防・防災体制の充実</p> <p>消火栓・防火水槽、消防ポンプ車輛等、消防防災施設の計画的な整備を行い、消防体制・活動の充実・強化を図ります。</p> <p>登録から23年を経過した既存車両では、車体本体の走行装置やエンジン部、放水性能に老朽化が見られ、安全性においても一定の消防力が不足していることから、本交付金を活用して車体本体を更新し、車体本体及び消火機能等の機能向上を図ることにより、地域住民の安心安全と消防団員の安全を確保します。</p> <p>目標：※消火機能（主ポンプの規格放水性能）の132%向上</p> <p>※更新後主ポンプの規格放水性能（m³/min）/更新前主ポンプの規格放水性能（m³/min）×100</p>

事業開始年度	平成30年度		事業終了年度	平成30年度			
事業期間の設定理由	無						
交付金事業の成果 目標及び成果実績	成果目標	成果指標			単位	評価年度 平成30年度	
	-	-		成果実績	台	-	
				目標値	台	-	
				達成度	%	-	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDC Aサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金を活用することにより、老朽化が著しかった小型動力ポンプ付積載車（1台）が更新され、主ポンプの放水性能が約30%（規格放水性能 更新前：0.7MPa・1.0m ³ /min→更新後：0.7MPa・1.32m ³ /min）向上されたことにより、南海地震を含む今後予想される災害に対して迅速な消火活動が可能となり、町民の安心安全につながることを期待されます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動 指標及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	更新した動力ポンプ車の台数		活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	23,345,520円		10,491,610円	10,545,610円			
	交付金充当額		9,267,000円	9,267,000円	9,267,000円		
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	9,267,000円	9,267,000円	9,267,000円			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		指名競争入札		(有) 共栄防災設備		10,545,610円	
交付金事業の担当課室		四万十町企画課					
交付金事業の評価課室		四万十町企画課					